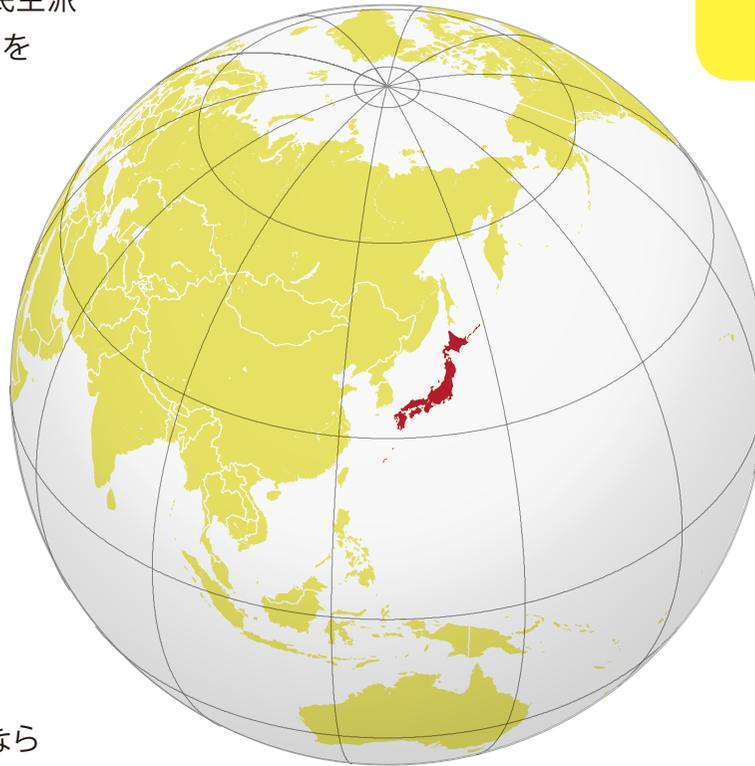


中国の人権弾圧を許してはならない

2017年に予定される香港行政長官選挙をめぐり、中国政府が事実上、民主派候補を排除する仕組みを決定したことを受け、香港では、民主派による大規模デモが繰り広げられました。

米国などが民主勢力の支持を表明するなか、日本政府もあいまいな態度にとどまることなく、民主派支持の姿勢を明らかにすべきです。幸福実現党は、日本にはアジアのリーダーとして、自由や人権、民主主義といった普遍的価値を広げる使命があると考えます。

中国は強大な軍事力を背景に、海洋進出を繰り広げる一方、国内では香港における政治的自由の抑圧のみならず、チベット人やウイグル人等の少数民族に人権弾圧を続けています。中国政府の横暴への怒りと不満が鬱積するなか、非難の矛先を対日攻勢や対外強硬策などに転嫁させる政治手法は誤りと言わざるを得ません。



産経新聞前ソウル支局長起訴

香港民主化デモ

「イスラム国」の行方

いま、日本人が知るべき
国際政治の論点とその打開策

国際政治を見る眼

ワールド・オーダー
世界秩序の新基準とは何か

大川隆法著 発行/幸福の科学出版
1,500円(税込1,620円)



こうしたなか、日本が集団的自衛権の行使容認を決定し、地域の平和・安全に貢献する姿勢を示したことは、中国の暴挙に直面する香港や台湾、南シナ海の沿岸諸国の人々にとっても心強いことでしょう。

しかし、国内の左翼マスコミや中国、韓国は「先の大戦で日本はアジア諸国を侵略した」との歴史認識の下、「日本が再び軍事大国化する」とばかりに、わが国の安全保障強化を阻止しようとします。しかし、先の大戦は「欧米列強からアジアの植民地を解放し、白人優位の人種差別政策を打ち砕くとともに、わが国の正当な自衛権の行使としてなされたもの」と解釈するのが、公正な歴史認識にほかなりません。

戦後70年を前に、正しい歴史観に基づく日本の立場を確立し、贖罪意識を払拭するとともに、一国平和主義から脱却し、地域の自由と平和・繁栄を守らなくてはならないのです。

“日本悪玉論”の脱却を

幸福実現党は
「中国による『南京大虐殺』『従軍慰安婦』の
ユネスコ記憶遺産への申請に抗議し
日本政府に万全の措置を求める署名
を呼び掛けています



署名用紙は党公式ホームページからダウンロードできます。署名は党本部にて取りまとめ、内閣府を通じて内閣総理大臣宛てに要請を行う予定です。

12月4日(木)必着

署名用紙は
党本部に送付ください

【署名送付先】幸福実現党本部
 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8
 電話 03-6441-0754

幸福実現党

検索



幸福実現党 hr-party.jp

発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2014年



幸福実現党 党首

しやくりょうこ
釈量子

1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。大手家庭紙メーカー勤務を経て、1994年、宗教法人幸福の科学に入局。常務理事などを歴任。幸福実現党に入党後、女性局長などをを経て、2013年7月より現職。



写真: AP/アフロ

揺れる香港
アジアの自由は
日本が守る



「南京大虐殺論争」に終止符を打つ 当事者による決定的証言!

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁
 幸福実現党創立者 兼 総裁

大川隆法

「公開証言」シリーズ

南京大虐殺と従軍慰安婦は本当か
 絶賛発売中

南京攻略の司令官 松井石根大将の霊言 1,400円 (税込1,512円)



幸福の科学出版 ☎0120-73-7707 http://www.irhpress.co.jp/

立党5周年
幸福実現党

幸福実現NEWS

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS November 2014 Vol.62